



ぐるグルドライブクイズ round-1「日本中心ぐるっと辰野60km」

凡例

- 通行ルート
- 国道、県道など
- 高速道路

○ CP(チェックポイント)

■ 出題クイズ

★ おすすめポイント

小さな数字はコマ図番号です
(クイズとコマ図番号は記載していないものもあります)



初期中山道

400年前、木曾の森林を江戸の町づくりに役立てるため整備されたが、15年ほどでルート変更の憂き目に遭った道。ダート路だがフラットで走りやすい。ただしカーブミラーやガードレールの整備は不十分で道幅は狭く、慎重に運転されたい。
※ダート路を避けたい方は、6-8CPをバス18CPから再降すること(この間の距離計測を含むクイズの採点は、他チーム平均減点(切り上げ)を与える)

枝垂栗の自生地

その迫力と異様に圧倒される枝垂れた栗の木。ここは日本最大の自生地。是非自分の目で見て頂きたい。付近の道路には猿が出没するので、運転に注意。

農家レストラン「こめはなや」

ヘルシーな食事を求める人にお奨め。定食は日替わりで、地元食材で作られている。すぐ先には旧小野家住宅があり往時を偲ぶことができるが、公開日は限られる。

日本中心の標、日本中心の展望台(今回コース外)

ほほ鵜ヶ峰の頂上にあるこの展望台からの眺めには絶句するしかない。北アルプス、中央アルプス、南アルプス、ハケ岳連峰が360度の大きなパノラマで展開する。なお、日本中心の根拠は不明。

ガレ場の続くダート路。当初は採用予定のルートだったが、あまりの悪路ぶりに断念。走りければ5CP付近へ抜けることができる。SUVや4WD車の方はトライしてみても?

日本中心のゼロポイント(今回コース外)

15図2つ目の信号を直進し林道を進むと、北緯36度0分東経138度0分のゼロポイントがある。日本には40箇所のゼロポイントがあるが、ここが中心と自称している。駐車場から徒歩往復1時間、どうしても行きたい人はどうぞ。

鯉料理「小佐加」

地元で奨められた店。名古屋から仕入れた鯉を、蒸しを入れず炭火でじっくり焼きあげてある。厚みがあり、ふっくらかつしっかり。鯉料理もある。

かつ井家「まつぼ」

伊奈地方に多い分厚いソースかつ井を、ここ辰野でも味わえる。実際、ありえない分厚さに驚かされるが、柔らかくジューシー。持ち帰り可。少々値が張るが、その価値はある。地元客やライダーに人気。

0266-41-1729 P有り、11:30~14:00、土日のみ夜間も営業(17:30~20:00)、月火曜定休

ほたる童謡公園

東日本随一と称されるホタルの生育地。公園自体がホタル育成のための作りとなっている。6月の最盛期には多い日で1万匹が乱舞し、遠くからも見物客が訪れる。
※6月に走行する場合は、ホタル鑑賞の観光客が押し寄せる関係で、夕方以降の駐車が困難であったり各種料金を臨時徴収される場合がありますので、ご注意ください。

「たつのパークホテル」

公営の宿泊施設で、部屋からたつの海を一望できる。ほたる饅頭など数少ない辰野みやげも売っている。日帰り温泉は入浴料500円、タオル210円。食事付き入浴プランもある(1,080円、1,280円、2,880円、内容や予約要否は直接お問合せ下さい)。

0266-41-2001 P有り、日帰り入浴は10-20時(入場19:30まで)、月曜は15時開始

地元車しか通らない細い田舎道。対向車に注意して走行して欲しい。農耕車も堂々と通り、田舎にきたことを実感する雰囲気のある道が2CPまで続く。

道端に道祖神や石碑が数多く建つ。近くには、日本最古の道祖神もあるらしい。

これでもかという程に見慣れた大型店舗が立ち並ぶ中を、まっすぐ諏訪湖畔に向かう道。休日はややノロノロ運転となるが、10分ほどでスタート地点に到着する。

至伊北IC

岡谷IC

諏訪IC

諏訪湖